

読者の声お返事コーナー 『ホームページ』vers

いつも楽しく読ませてもらっています。

年度末でお忙しい事と思います。受信機より流れてくる曲がいいですね。何か気分が明るくなるようなのは私だけでしょか。時々雑音も入りますが。

さて先日ある会での出来事。お昼の曲名が判らないという方が数名いらしてびつくりしました。とてもいい曲なんだけど、外国の曲かなと思ったりしたとか。日置市民歌ですよと言うと皆さん、あーそうなんだと。そしたら歌詞がわかるとなおいいネとの声が出ました。機会があったら市報でも教えてください。

(匿名希望 吹上町 70代女性)

お便りありがとうございます！市民歌をそのように感じていただけるとうれいです。

と、いうわけで早速載せます！すぐ載せます！
日置市民歌「光り輝く日置市」です！

毎月楽しみに読んでいる広報ひおきが広報誌「コンクール」で入賞されたとのこと、おめでとございます。本当にうれしく又誇りに思います。

とてもかわいらしいキャラクターですが男の子、女の子なのですか、気になります。

またキャラクターに名前を付けたら、ゆるキャラの予定はないのでしょうか。

伊集院駅の改修など、ゆるキャラの登場とかあればと思っているファンの一人です。

(キャラクター大好き 日吉町 60代女性)

お便りありがとうございます！

件(くだん)のキャラクターですが、どうやら前任者が異動と同時に新任地に連れて行ったようです(4月号「編集たいむ」参照)。

その代わり新キャラクターが登場します！

まだ全容は明かせないのですが「日置市市制10周年記念式典」で明らかになります。

前キャラに引き続き、新しいキャラクターも応援していただけるとうれいです！

フリートーク

先日、観音ヶ池公園に家族で出かけた。天気

開の桜の下で家族でまたは友人同士で弁当を開き和やかな光景を見て、何と平和な日本か、こんな風に生を受けたことを天に感謝することだった。更にすばらしい歴史と文化を持った日本を、未来の方に引きつぐよう努めることが平成に生きる者の使命だと思った。

(持留忠一 東市来町 70代男性)

素晴らしい景色に出会うことができると、そんな感慨にひたることが出来ます。「カタルシス」というのでしょか。先日私も山頂から平野に広がる雲海を見ることができました。感動の後に思ったことが「娘にも見せてあげたい」ということです。いつか大きくなった娘を連れて、また登りたいと思います。

仕事から帰宅すると1年振りに「ひおき」が届いてました。一昨年は送られてくるひおき誌で色々な情報が得られ田舎の様子がわかるので楽しみに、とても楽しみに待ったものです。が、

昨年は手続きの事、知らずに読めませんでした。日置って広いなと思ったり、こんな所行ったことない、あ、こんな所もあるんやな。今度帰ったら姉妹で出かけてみようと思省も楽しみが増えます。やっぱり、ふるさとバンザイ！です。

(若元 大阪府 60代女性)

昨年は申し訳ありませんでした。案内不足だったかもしれないですね。やはりふるさとというものはどうしようもなく懐かしいものです。私も東京に住んでいました。テレビで鹿児島弁のイントネーションを聞くたびに涙を流したものです。ぜひこれからも「ひおき」を楽しんでください！

検診にひつかかってウオーキングを始めました。私の特技は三日坊主。でも今回は続いています。この前まで広報誌に載っていた職員の方の頑張りも励みになりました。私も頑張って医療費削減に貢献するぞ。エイエイオー！

(三日坊主 吹上町 50代女性)

件(くだん)の職員に手紙をみてもらいました。すごい喜んでいました。実は、彼はまだチャレンジ継続中です！三日坊主と言わず、ぜひ継続して頑張って下さい！

読者の声お返事コーナー

ホームページ v e r s

松

永真ちゃんとお別れ淋しいです。でも最後に全国広報コンクール出品おめでとうございます。本当に充実した広報人生でしたね。私もうれいです。たくさんの方が応援され喜んでいらつしやると思います。私も何回か載せて貰いました。ミニトマトやポンカンのプレゼントもおおいしく戴きました。これからも元気でがんばって下さいね。フアイト！

(真ちゃんのファン 伊集院町 70代女性)

お便りありがとうございます！

この手紙に私が返事を書くのはおかしいかもしれませんが。彼にさっそく伝えておきますね！

転

勤で離島に向かう出発の日、たくさんのお僚や教え子たちが港へ見送りに来てくれました。出発の時間が近づきフェリーに乗り込み、皆に手を振りながら出港の時を待ちました。港では親和会長が必死にエールを送ってくれています。が、なかなか船が出港しません。30分ほど遅れたと思います。その間、ずっとエールを送り続けてくれたのです。弾丸のように言葉が飛び出す親和会長でした。今でもあの時の光景を覚えています。もう16年も前のことですが…

(どっちに転んでもシメタ

伊集院町 50代男性)

鹿児島での教職員さんは離島への転勤がありますよね。この時期の船での別れというのは、鹿児島ならではのものかもしれません。私も小学校6年生の担任と、鴨池港で見送った思い出があります。今でも小学校の友達と会う時は、必ずその先生の話になります。それも20年以上前のことです。16年前のその光景、きつとその親和会長も覚えてる事と思いますよ。

今月のお題

4

月8日。入学式も終わったというのに、関東地方では雪の二ユース！我が家もまた、ストーブをつけるはめに！

この日、近所のおばあちゃんが「庭に咲いていたものです。」と、「雪柳」の白い花を持って来られた。柳のような細長い枝に、白い小花が降り積もったようなこの花は、別名小米花(ゴゴメバナ)ともいうらしい。毎年、持って来てくださるので嬉しい。

孫のいない我が家では、「いよいよ春の季節が到来したな。」と感じる瞬間でもある。

(つじヶ丘の喜久夫 伊集院町 70代男性)

春の訪れというのは毎年待ち遠しいものですよね。しかし、もうあつという間に夏になったと感じるくらい暑い！これを書いているのは4月末ですが、今年の春は短かったという感じがします。しかし、このように「目で感じる季節」というのも趣き深いものです。私は「鼻で感じる季節」、キンモクセイの香りが好きです。

中

学校の卒業式の後、後輩の女子が何人かかけよってきて「先輩！ポタンください！」一緒にいた友人に言っているのかと思ったら、自分に言っているではありませんか！「えっ！俺？」おかげ様で(?)ポタンは全部売り切れました。人生最高のモチ期でした。今では誰も信じ

てくれませんが(泣)。

(R.K. 伊集院町 30代男性)

「ポタン売り切れ」は伝説になれますね！私はもらうてくれと頼みに行きました。しかし、人生でモチ期は3回訪れるといえます。私はもう既に2回ありました。あと一回がいつくるのかと、ドキドキしながら毎日を過ごしています。